

朝鮮民主主義人民共和国
金 正恩 国務委員長

抗 議 文

阪南市は、1984年に「非核平和都市宣言」を宣言し、世界で唯一の被爆国として、国是である「非核三原則」の堅持と核兵器の廃絶を全世界に強く求めてきた。

2017年9月3日、貴国が昨年引き続き6度目となる核実験を実施したとの報道に接し、これは世界を不安に陥れる暴挙であり、断じて容認できるものではないと強い憤りを感じている。

日本政府はもとより、国際社会からの再三の抗議を行っているにも関わらず、貴国の行為は、核兵器廃絶と恒久平和を望む多くの人々の願いを踏みにじるものであり、国連安全保障理事会決議違反は明白である。

阪南市は、核兵器廃絶と恒久平和を願い、貴国に対し、今後すべての核兵器及び既存の核兵器開発計画を放棄するよう強く抗議する。

2017年9月4日

日本国大阪府阪南市長

水野 謙二